

法人名 特定非営利活動法人 コミュニティクラブ 埼玉

事業計画書

<p>事業名</p>	<p>高齢期・終末期サポート事業 ※簡潔で分かりやすい名称を付けてください。</p>
<p>種類</p>	<p>(1) SDGs 推進事業 ( 人間 豊かさ 地球 平和 パートナシップ ) (2) 自立促進事業 ( 人間 豊かさ 地球 平和 パートナシップ )</p>
<p>1. 事業の目的</p>	<p>①これまでの活動 2015 年度より介護保険事業に取り組んでいます。</p> <p>②活動の中で明らかとなった課題 高齢期以降の課題は、認知機能・身体機能の低下による生活障がいや単身世帯の増加等により生活に不安を抱えることです。 自分たちが長年住み慣れた場所を離れることなく地域の中で育んできた人間関係を保ち、たすけあいながら「最期まで地域の中で自分らしく生きる社会」を作るためには、老後のさまざまな不安や手続きを自身が事前に準備することが必要です。これらを具体的に行うことができる仕組みづくりを目指しています。</p> <p>③課題に取り組むことの必要性・重要性等 運営理念でもある「住まいで暮らしを支える」は相互扶助による支え合いが重要と考えます。不足する資源の開発と担い手の養成を進めながらお互いさまのたすけあいを地域に展開していく、新しい協働の働きかた（自分ができる所は働き、できないところは他の人の働きで助けてもらう）によって地域社会に役立つ非営利・共同の市民事業を創り出していきます。</p>
<p>2. 事業の内容</p>	<p>・講座事業</p> <p>(1) 趣旨 老後のさまざまな不安や手続きを自身や家族が事前に準備するための支援（事務委任契約・任意後見契約・死後事務契約）を必要とする地域住民への周知・啓発及び希望する支援サービスの提供に係る会員の研修、不足する資源の開発や担い手の養成。</p> <p>(2) 実施時期 7 月～2 月</p> <p>(3) 対象者 CCS 会員・地域住民・事業所の利用者・その家族</p> <p>(4) 参加費 7、9、11、12、1 月 1,000 円 8 月 4,000 円（19 名限定） 10 月 5,500 円（15 名限定）</p> <p>(5) 場所 草加生活館・生活クラブ生活協同組合・その他</p> <p>(6) 参加見込人数 134 人</p> <p>(7) 外部の協力者 生活クラブ生活協同組合 NPO 法人ひまわり</p>

<p>3. 実施計画</p>	<p>1) 実施までの準備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講座事業について 月1回、専門家や実務家による講演や学習会を行い、参加者と終末期の課題や問題を考え、解決の方法について話しあっていく。また、担い手の発掘や個別の相談も行っていく。</li> </ul> <p>○スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="466 421 1321 1160"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月</td> <td>講座リビングウィル・人生会議～最後の選択 広報活動 企画・運営会議 相談業務</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>ワークショップ「死の体験旅行」 広報活動 企画・運営会議 相談業務</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>講座「遺言書の書き方」 広報活動 企画・運営会議 相談業務</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>「海洋散骨体験クルーズ」 広報活動 企画・運営会議 相談業務</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>講座「成年後見制度(法定後見・任意後見)」 広報活動 企画・運営会議 相談業務</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>講座「地域の葬儀の実情」 広報活動 企画・運営会議 相談業務</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>講座「死後事務委任の実際」 広報活動 企画・運営会議 相談業務</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>今年度の振り返りと来年度の事業計画 広報活動 企画・運営会議 相談業務</td> </tr> </tbody> </table> <p>○広報計画</p> <p>事業内容のチラシ作成・チラシ配布・インスタグラム・HP掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* チラシ配布先：通所事業者の利用者・地域包括支援センター・生活クラブ越谷ブロック組合員</li> <li>* 配布方法：手渡し</li> </ul>	時期		7月	講座リビングウィル・人生会議～最後の選択 広報活動 企画・運営会議 相談業務	8月	ワークショップ「死の体験旅行」 広報活動 企画・運営会議 相談業務	9月	講座「遺言書の書き方」 広報活動 企画・運営会議 相談業務	10月	「海洋散骨体験クルーズ」 広報活動 企画・運営会議 相談業務	11月	講座「成年後見制度(法定後見・任意後見)」 広報活動 企画・運営会議 相談業務	12月	講座「地域の葬儀の実情」 広報活動 企画・運営会議 相談業務	1月	講座「死後事務委任の実際」 広報活動 企画・運営会議 相談業務	2月	今年度の振り返りと来年度の事業計画 広報活動 企画・運営会議 相談業務
時期																			
7月	講座リビングウィル・人生会議～最後の選択 広報活動 企画・運営会議 相談業務																		
8月	ワークショップ「死の体験旅行」 広報活動 企画・運営会議 相談業務																		
9月	講座「遺言書の書き方」 広報活動 企画・運営会議 相談業務																		
10月	「海洋散骨体験クルーズ」 広報活動 企画・運営会議 相談業務																		
11月	講座「成年後見制度(法定後見・任意後見)」 広報活動 企画・運営会議 相談業務																		
12月	講座「地域の葬儀の実情」 広報活動 企画・運営会議 相談業務																		
1月	講座「死後事務委任の実際」 広報活動 企画・運営会議 相談業務																		
2月	今年度の振り返りと来年度の事業計画 広報活動 企画・運営会議 相談業務																		
<p>4. 実施体制</p>	<p>①総括責任者：岡田伸幸 ②連絡責任者：花木美穂子 ③現場責任者：花木美穂子 ④経理担当者：木村由起子 ⑤広報担当者：清水泉 山室絵子</p>																		
<p>5. 事業の効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の中で最期まで自分らしく生きるために、元気なうちから自分の終末を描くことが必要です。ひとり暮らしになっても、子どもや親族がいなくても、認知症になっても、その人らしい生活が継続できるよう元気な時から支援者と関係を継続し、事務委任契約における毎月の面談の中で支援者に考えや想いを伝え、必要な事務を託せる。将来判断能力が低下した時に備えておくことが、安心してその人が描く生活を、理解・勘案してサポートする仕組みです。また、死ぬ時も同様で、生前に決めたことを信頼して託された私たちは誠実に履行する仕組みを作りたいと思います。</li> <li>・ 講座を催すことで、参加者の老いに関する不安や課題解決に貢献しながら地域住民に、さまざまな制度を知る機会を提供し、活用できるように周知できること、またその地域資源（事業の担い手）を発掘することができ、立ち上げた想いや経緯を含め私たちの事業を広報できる機会として活用したいと考えています。</li> </ul>																		